

2022年9月1日
プレスリリース No.013-22

「次世代発想型新聞制作プロジェクト」 ついに完結！

9月2日、次世代型新聞(リメイク紙面)が中日・静岡両紙に掲載

2019年11月に中日新聞・静岡新聞と本学は、授業を通じて学生に対して講義する共同授業に関する連携協定を締結しました。それに基づき、「特別共同授業C」では「メディアとしての新聞／社」として、報道の最前線で活躍する記者や社員を講師に招き、講義を行っています。その講義から発展した「次世代発想型新聞制作プロジェクト」がついに完結。中日新聞・静岡新聞両紙面に学生が制作した紙面が掲載されます。

■「いまの新聞には圧がある」

講義を受講した学生からのこんなひとことから、今回のプロジェクトは始まりました。「圧を感じることなく読みやすい」新聞を、大学生自身が作ってみたらどうか。学生にとって「手に取りやすい」「読みやすい」新聞を目指し、これまでの新聞とは異なる新たな紙面デザインの制作に取り組んできました。プロジェクトには、授業を受講していた学生を中心に、本学の2つの学部、文化政策学部とデザイン学部の両学部から学生5名がメンバーとして参加。昨年の9月から約1年にわたり調査、議論、そして制作を続けてきました。



■Z世代目線で作った新たな紙面

今回、両紙に掲載されるのは、紙面を新たにデザインした「リメイク紙面」です。リメイクする紙面としては2021年9月2日の紙面を選定。この日の紙面には、パラリンピックや第五福竜丸に関する記事など、静岡県にとって大きな意味を持つ記事が数多く掲載されています。学生たちが考えたリメイク紙面はZ世代の目線で様々な工夫が加えられています。

<リメイクした紙面デザインの特徴>

- | | | |
|-----------------------------|-------------------|-----------------------------|
| ・4等分のできる紙面レイアウト | ・左端に大きく配置した日付 | ・#(ハッシュタグ)を用いたインタラクティブなトピック |
| ・余白を多くとることで圧迫感を軽減 | ・メインニュースが一目でわかる目次 | ・毎日の楽しみになる星座占い |
| ・文字数を減らし簡潔に、知りたい人のための二次元コード | ・目を惹く飾り枠 | ・ASAPを叶える用語解説 |
| | ・イラストや吹き出しの活用 | ・見やすく、読みやすいフォント |

■掲載概要

掲載日:2022年9月2日(金)

掲載紙:中日新聞(東海本社版) 朝刊、静岡新聞 朝刊

※読者向けアンケートを実施予定。

<本リリースに関する問い合わせ>

静岡文化芸術大学 企画室

Tel. 053-457-6113 / Fax. 053-457-6123

Email. kikaku@suac.ac.jp

公式Webサイト

